

# 横浜公園の魅力向上にむけた利用の考え方（案）

【参考資料】  
第35回政策検討部会【資料1-1】抜粋

横浜公園は開港以来の歴史と緑を感じさせるとともに、市街地における憩いと安らぎの場や、賑わい施設である球場が一体となり魅力を形成していることが特徴です。歴史性を継承し、豊かな緑を育てるとともに、先進的な施設を備えたスタジアムとして機能を向上させることで相乗効果を高め、来街者を迎え入れる新たな魅力創出を図ります。

## 【水の広場周辺】

公園の景観を特徴づける噴水等を有するゆとりある空間  
⇒広い空間を活かし、イベント等にも活用

## 【関内駅前側】

水際線と関内駅周辺地区を結ぶ縦軸と関内駅前の横軸の結節点に位置する重要な場所で来街者を迎え入れる空間  
⇒スタジアムや公園の活用シーンに合わせた演出を行うなど公園施設としてのスタジアムの機能を向上させるとともに、まち全体の活性化に資する取組を進める

日本大通りと一体となった見通し眺望、景観の調和を図る

## 【日本大通り側】

こどもの遊び場や四季を感じる日本庭園を有する都心部のまとまりある貴重な緑の空間  
⇒人々が憩い、楽しめる場であるとともに、都市防災などの多面的機能を発揮

## 【回遊デッキ】

周辺のまちとをつなぐ重要な動線  
⇒新設デッキ等の整備に合わせ、地区の回遊性を向上

歩行者動線